会報 42号

NPO法人 お互いさまネットワーク

２０２１年（令和３年）７月２５日発行
発行責任者　理事長　恩田初男
群馬県館林市北成島町1829-5
ｔｅｌ．０２７６（７０）１３２６
ｆａｘ．０２７６（７０）１３２７
http://otagaisamaegao.net/

＝＝ 理　念 ＝＝
人とのつながりを大切にした福祉活動で、だれもが笑顔で心豊かに生活できる地域社会を目指す法人です。

＝＝ 指　針 ＝＝
① 地域の人から頼られる介護福祉サービスを提供するために成長する。
② 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
③ 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

働きやすい職場づくりに取り組む事業所認定

ぐんま介護人材育成宣言

～～～～　令和３年度取り組みの重点　～～～～
① 法人の安定経営を前進
② 働きやすい職場の構築　チエック＆ドゥ２５の実施・改善項目を確定・改善計画の策定・改善の実施
③ 虐待に対する一時避難所の設置を進める。

第22回　定時社員総会報告　令和3年5月7日

令和2年度の活動概要　と　令和3年度の事業

令和２年度は、平成１２年９月１日のグループホーム喜楽運営開始以来２０年の節目となり、これを記念するイベントを開催しました。コロナ禍で実施も危ぶまれましたが、参加人数をしぼり「２０年の歩みとこれから」のスライド発表と記念講演を開催することが出来ましたことは喜びとするところです。

令和２年度は長期目標から策定したビジョンの５年目に当り、新しい事業の開始が策定されていましたが、令和３年３月から「地域密着デイの喜楽」の運営を開始できました。新事業を軌道に乗せるには、まだまだ試練は続きますが、ひとまず一歩前進しました。

新型コロナウイルス感染拡大により、さまざまな制約がなされる中、「カフェだんだん」は無期限の活動休止です。「よってこ松沼」もスタッフ・利用者の安全を考慮し活動出来ていません。「新しい日常」の中での、人と人のつながりのあり方を再構築していきます。

令和３年度の事業計画については、下記の内容が承認されました。
①法人の安定経営を前進
②働きやすい職場の構築　チェック＆ドゥ２５の実施・改善項目を確定・改善計画の策定と実施
③虐待に対する一時避難所の設置を進める。

この総会の承認に基づいて、令和３年度の新たな活動を展開します。また、令和３年度はこれまでの「法人戦略５年後ビジョン」の達成度評価を行い、いよいよ次のステップ！！新たな「５年後ビジョン」を作成することになります。

令和2年度収支決算　（単位:千円）

収入実績	費用実績	差額
233,413	240,232	-6,819

令和3年度収支予算　（単位:千円）

収入予算	費用予算	差額
264,890	261,750	3,140

連携を密に！
ケアプラン介護相談・訪問介護・支え合い活動

気軽に お立寄り下さい！
要介護認定の判断に至る前に受ける事の出来る支援について、支え合い活動やいろいろな方面から手立てを探しましょう。

認知症を理解しましょう
ケアマネージャー　陶山典子

今回から認知症について知っておいた方がいい話を３回に分けて話そうと思います。お互いさまネットワークはグループホームを立ち上げてから昨年２０周年を迎えました。

グループホームとは認知症の方々が介護者の手を借りて一緒に生活する場所です。高齢化が進み６５歳以上の割合が３０％にせまる状態である昨今、認知症の割合も増加傾向になってきています。

６５歳以上の高齢者のうち認知症を発症している人は推計１５％、２０１２年時点で約４６２万人以上です。２０２５年には７３０万人へ増加し、６５歳以上の５人に一人が認知症を発症するといわれています。また、高齢になるにつれ、認知症の割合は増加するとも予想され、８５歳以上では５５％以上の方が認知症になるとも言われています。

認知症とはどんなものでしょうか。様々な原因で脳の細胞が死んでしまったり働きが悪くなったりしたためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態のことを指します。

認知症を発症すると、目にしたものや聞いたことを思い出せなくなるだけでなく、日付や季節、自分のいる場所などが把握できなくなり、また、物事を考えたり、判断したりすることも困難になり、その結果、自ら計画を立てて、段取り良く物事を進めることが出来なくなってしまうといわれています。

自分たちの親、周りの知人、もしくは自分が認知症になってしまったら、少しでも知識があれば、あわてず、騒がず、ゆったりと介護や生活ができるかもしれません。

訪問介護の喜楽

今年の４月から、訪問介護の喜楽に入職しました、割田智絵です。よろしくお願いします。以前はデイサービスで働いており、訪問介護は右も左も分からず初めてのことばかりでした。先輩方やご利用者様に色々な事を教わりながら、学ばせて頂いております。

１対１での支援なので、初めは時間に追われバタバタしていましたが、少しずつご利用者様とお話する余裕が出来ました。まだまだ覚える事はありますが頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

支え合い活動
支え合いコーディネーター　坂田寿子

６月１６日(水)、よってこ松沼にて、協力会員の皆さんに総会報告を行いました。昨年は時節柄、あらゆる会合を見合わせておりましたが、今回は７名の参加者と共に会員同士の情報交換が出来たことを喜ばしく思います。

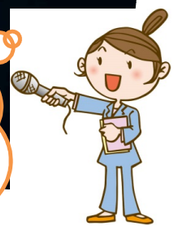
コロナ禍においても、最善の感染防止対策を講じ、利用者さんの支援にご協力くださったことを恩田理事長から感謝の気持ちを直接お伝えできました。

この活動も様々な課題は山積していますが、「お互いさまがあって、助かったよ！」と言って下さる方のために、出来る事を出来る範囲で支え合っていければと改めて感じています。協力会員の仲間を絶賛募集中です。

グループホーム喜楽Ⅱ

　川島脳神経外科医院の院長先生の往診で、**「グループホーム喜楽」**に入居のお年寄り１８名と職員２１名が、新型コロナウイルスのワクチン接種２回を終えました。数名の方が発熱や倦怠感がありましたが、今は元気よく過ごしています。
　お年寄りからは「痛くなかった」「次の日が痛かった」「外出出来る日が楽しみ」との声がありました。
皆で外出できるのが楽しみです。
川島院長先生、ありがとうございました！

コロナワクチン接種どうでしたか？



2回
コロナの注射をして
安心しましたか？
　はい。安心しました。

ホームページでブログ更新中です。ぜひ、ご覧ください。

グループホーム喜楽

今日は月に一度の習字の日
「子どものころは、いつも貼りだされたのよ」
「いい作品ができたねえ。」
皆と一緒に真剣に書いてます。

キュウリを沢山いただいた！

そうだ！
昆布を入れて
佃煮を作ろう・・・
全員でトントン・トントン
　キュウリ刻みに励みます！

デイサービスセンター喜楽

毎回好評の手作りおやつ！

桃缶で桃のケーキ、材料がない時は残りのにんじん１本でにんじんケーキ！
何と言っても、魔法の粉ホットケーキミックスに助けられています。
あんみつやかき氷、その日の気分で作らせて頂いています。

デイ喜楽の家庭菜園！(ブログにも掲載してます)

パセリ
何度も昼食に登場！

ミニトマト
そろそろ収穫かなぁ！

じゃがいも
収穫が待ち遠しいです。

ピーマン
ドレッシングに入っていました。

今日のかき氷は、カルピス味かな？

地域密着デイの喜楽

今日の昼食は、かぼちゃのコロッケ。
「こんなにたくさん作るの？」(笑)
皆で手分けして作ってます。
とっても！！美味しく！出来ました。

大きくなあれ！！
毎日エサをあげてます！！
卵をたくさん産みますように…

多機能ケアの喜楽

６月某日
中庭で育てているサボテンに花が咲きました。

　直径１０㎝ほどの大きな花が８つも咲き、それを見た利用者さん達は口々に
「わー！綺麗だー」「すごーい　キレイ！」
と、大はしゃぎして、喜んでいました。
ひとしきり皆で花をながめて楽しんでから記念撮影をしました。
利用者さん達の顔にも笑顔の花が咲きました。